

有明地区漁業士会会報 NO.71

平成25年3月29日
会長：北川潤一（岱明漁協）
事務局：玉名地域振興局水産課
TEL 0968-74-2154
FAX 0968-74-2840

平成24年度も終盤。今年度も有明地区漁業士会として様々な活動を行いましたので、活動状況をお知らせします。

平成24年度有明地区漁業士会通常総会開催

平成24年5月28日（月）熊本県漁業協同組合連合会会議室において18人の漁業士の出席（うち委任状出席2名）のもと有明地区漁業士会通常総会を開催しました。

予定されていた、平成23年度事業実績、平成24年度事業計画並びに規約の一部改正について承認され、平成24年度も「ノリ養殖分科会」、「地引き網体験教室」、「ノリ手すき体験教室」を開催するほか、広島県へのアサリ関連の視察研修、他地区漁業士会および県漁業士会が開催する研修会、イベントに積極的に参加、協力していくことを出席者全員で確認しました。



来賓として、県玉名地域振興局から西山農林水産部長、県漁業士会から中村会長、不知火地区漁業士会からは宮本副会長、天草地区漁業士会からは今村会長、そのほか熊本県漁連、行政関係機関などから多数御列席いただきました、この場を借りて御礼申し上げます。



西山農林水産部長

有明地区漁業士会研修会を開催

総会に引き続き、有明地区漁業士会研修会を開催しました。

熊本県水産研究センターの香崎研究参事及び森下研究主任から「有明海のクルマエビ・ガザミの放流効果について」と題して講演があり、有明海に面する九州4県が共同で行っているDNA標識による放流効果の検証状況について報告が行われました。

会員からは「費用に見合った効果があるのか?」、「漁獲が増えず困っている」といった厳しい質問・意見が投げかけられました。



香崎研究参事



森下研究主任

地曳き網漁業体験教室を開催

平成24年6月9日(土) 玉名市岱明町鍋の松原海水浴場において恒例の地曳き網体験漁業教室を開催しました。今年は、熊本市立河内小学校、玉名市立高道小学校の児童及び保護者約95名に参加いただきました。

開会式後、砂浜で地引き網の仕組みと網の引き方を学習したのち、2手に分かれて網を引き上げました。漁獲物は海藻が引っかかったため少なかったですが、コウイカやヒイラギなどが捕れました。

網上げ後、獲れた魚についてや魚のさばき方の学習を行い、併せて海岸清掃も実施しました。最後に海鮮バーベキュー、アサリ貝汁、アナジャコの天ぷらなど海の幸を味わってもらいました。



有明地区漁業士会県外研修を実施

平成24年6月14日(木)～15日(金)アサリに関する研修を目的に、広島県尾道市にあるクニヒロ株式会社および独立行政法人水産総合研究センター瀬戸内海区水産研究所海産無脊椎動物研究センターを訪問しました。

クニヒロ株式会社では、漁獲されたアサリが製品化されるまでの行程、商社としてアサリの取扱いに関する要望などを研修しました。漁場での選別の重要性を痛感しました。

海産無脊椎動物研究センターではアサリ種苗生産・中間育成に関する最新の研究状況、漁業者による資源管理の取り組みについて研修しました。アサリ浮遊幼生の小ささに会員一同驚いていました。事務局のミスで写真データを紛失したため、画質の悪い写真となっております。



クニヒロ株式会社

海産無脊椎動物センター

ノリ手すき体験教室を開催

平成 24 年 7 月 13 日(金)熊本市立力合小学校で 24 年度 1 回目の「ノリ手すき体験教室」を開催しました。平成 14 年度から小学生を対象に続けてきて、12 回目の開催です。

学校の協力により、児童(5 年生)だけでなく保護者も多数参加いただきました。九州北部豪雨の二日後の開催で、参加した会員の中には阿蘇市内牧で被災した者もいましたが、一生懸命指導を行いました。

学習会として岩本会員が「おいしいノリができるまで」と題して、ノリができる行程を丁寧に説明しました。その後、家庭科室へ移動し、テーブル毎に会員から指導を受け、ぎこちない手もとながら楽しそうにすいていました。

すき終わった後、持参した乾ノリを試食してもらいノリの美味しさを再確認してもらいました。



平成 25 年 3 月 1 日(金)宇土市立網津小学校で 24 年度 2 回目の「ノリ手すき体験教室」を開催しました。平成 14 年度から小学生を対象に続けてきて、13 回目の開催です。

住吉漁業協同組合のお膝元の小学校と言うことで、児童(3 年生)の中には会員のお子様もおり、ノリ養殖には皆詳しくはあったのですが、手すき作業は初体験ということで楽しみながら実施しました。

学習会では平田会員が、ノリができる行程を丁寧に説明しました。また、海をきれいにする活動の大切さをくまモンの絵本を使って学習しました。その後、家庭科室へ移動しテーブル毎に会員から指導を受けながら、ハート型やくまモン型なども含めてノリをすいていました。

すき終わった後は、全国豊かな海づくり大会の PR を兼ねて集合写真を撮影しました。



熊本県漁業士会総代会出席

平成 24 年 8 月 22 日にアスパル富合で第 9 回熊本県漁業士会総代会が開催され、有明地区からは北川会長、吉本副会長、平田副会長、田上監事、川上監事が出席しました。

平成 23 年度事業実績及び決算報告、平成 24 年度事業計画及び収支予算(案)について審議、承認されました。

青年・女性漁業者交流大会で北川会長が発表

平成 24 年 8 月 22 日にアスパル富合で青年・女性漁業者交流大会が開催され、北川会長が「ノリ養殖業の未来に向かって～作業の省力化と安定生産に向けての取組～」のタイトルで発表しました。惜しくも全国大会出場は逃しましたが、ノリ養殖への取り組み姿勢、漁業士会活動への積極性について評価いただきました。



ノリ養殖分科会を開催

平成 24 年 9 月 24 日に熊本県漁連会議室においてノリ養殖分科会を開催しました。当会から 10 名の会員と、不知火地区から 2 名の会員が出席しました。熊本県水産研究センターの松本研究参事から「今漁期に向けての対策」と題して講演がなされました。

その後の座談会においては、今漁期の採苗時期について活発な議論が行われました。また、県漁連からは「熊本海苔製品づくりこよみ」が提示され、歯切れ重視のノリづくりについて意見を交換しました。



他地区漁業士会総会に出席

平成 24 年 5 月 25 日に不知火地区漁業士会総会、6 月 5 日に天草地区漁業士会総会が開催され、不知火地区には北川会長と平田副会長、天草地区には北川会長と吉本副会長が来賓として出席しました。

不知火地区漁業士会漁業体験教室参加

平成 24 年 7 月 22 日および平成 24 年 8 月 4 日に、不知火地区漁業士会主催の漁業体験教室が八代市大島地先と宇城市若宮海水浴場で開催されました。当会から北川会長と吉本副会長が参加しました。

(事務局から)

4 月から事務局を担当している生嶋です。赴任してあっという間に 1 年が過ぎました。この間に多くの行事を実施できたのも会員の皆様の御協力のたまものです。ありがとうございました。事務局の不手際により、会報配布が遅くなり大変申し訳ありません。来年度も頑張りますので、よろしく願いいたします。

(お知らせ)

平成 25 年 4 月 1 日から事務局の組織名称が変わります。場所は玉名地域振興局内で変わりませんので、今後ともよろしく願いします。 新名称:熊本県北広域本部 農林水産部 水産課